

学校支援活動事業訪問

大玉村訪問【大玉村立大山幼稚園】

訪問日：平成30年1月24日（水）10：30～11：00

場 所：大玉村立大山幼稚園

内 容：「読み聞かせ」での保育支援ボランティア

大玉村学習支援ボランティアの方々が来園し、「読み聞かせ」の保育支援を行いました。ボランティアの方々は、4つのクラス（年少2、年長2）に分かれ、園児の年齢や実態に合った紙芝居や絵本を読んで聞かせました。ボランティアの方々の表現豊かな読み聞かせにより、園児たちは、物語の世界に引き込まれていきました。登場人物の気持ちになりきり、ドキドキする場面では歓声を上げたり、おもしろい場面では笑ったりしながら、目を輝かせて聞き入っていました。終了後、園児たちは手作りの首飾りをプレゼントしました。かわいらしい心のこもった贈り物にボランティアの方々も嬉しそうでした。



【園長先生の声】

地域の方々に手をかしていただける学校支援活動は大変助かっています。そりすべり、いもほり、もちつき、草刈りなど多くの活動で、地域の方々にボランティアとして協力をいただいています。核家族化が進み、地域とのつながりが希薄になりがちな今日、園児が地域の方々とふれあうことは貴重な体験になると考えています。また、幼稚園や学校が、地域の方々から温かい目で見守られているという意識は、教職員にとってもプラスになっていると感じます。今後も、ボランティアの皆さんの負担にならない範囲で、学校支援をお願いしていきたいと思っています。

【教職員の声】

普段は教員が読み聞かせを行っています。今回のように、地域のボランティアの方に選んでいただいた本を読んでもらうことで、子どもたちの世界が広がっていくと思います。子どもたちは、お話を聞くのが大好きなので、いつもと違う雰囲気を読んでもらえる今日の読み聞かせをとっても楽しみにしていました。

【ボランティアの方の声】

みんな一生懸命に聞いてくれるので、やりがいがあります。子どもたちの素直な反応や明るい笑顔から、自分たちも元気をもらっています。だから、自分たちも、(学校支援活動で)読み聞かせボランティアに入ることを楽しみにしています。

子どもたちの笑顔や元気な反応がボランティアの方々のやる気につながっています。それがボランティア活動の充実につながり、幼稚園の保育活動の支援になっています。そして、最終的に、園児の興味関心の高まりや豊かな情操の育成、社会性の形成等につながるプラスのスパイラルになっていると感じました。

